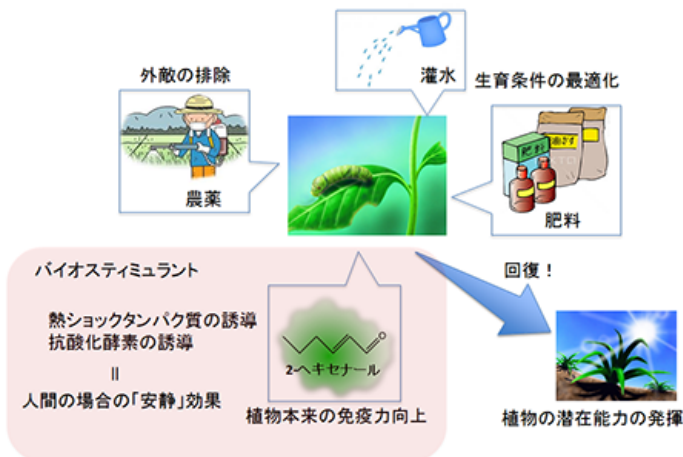


作物への高温耐性付与剤「すずみどり」の開発



緑の香り成分で、暑さに負けず生き生き元気！

アロマテラピー効果で、植物自身もリラックス。吊すだけで約1ヶ月

研究開発概要

- ・2-ヘキセナルを用いた高温耐性誘導技術を基幹技術に、日本の農業現場が直面している高温障害問題の解決に向けて、実用化に必要な技術を開発。
- ・実用作物への2-ヘキセナルの効果の確認、天然素材からの2-ヘキセナルの調製法の開発、農業現場での実証試験による効果の証明を実施。

今後の展開

- ・高温耐性付与剤「すずみどり」として、2017年に試験販売、2018年春より全国にて本格販売を開始。
- ・ストレス耐性向上剤（バイオスティミュラント）である2-ヘキセナルが肥料・農薬に次ぐ第3の農業生産増大技術として社会実装される新たな農業像の実現を目指す。

研究開発機関情報

機関名：国立大学法人神戸大学
部署名：農学研究科
研究責任者：山内靖雄 助教

成果

- ・トマト、イネで2-ヘキセナルの高温耐性付与効果を示す科学的根拠を得られた。
- ・天然素材（リノレン酸）を原料に、酵素を作用させ2-ヘキセナルを製造する方法を提示。
- ・農業現場での実証実験を行い、有用性を確認したことで、実用化に大きく近づいた試作品が完成。

制度利用者の声

本プロジェクトは、参画者の手弁当から研究が始まりましたが、素材の毒性や不安定性など、実用化のために乗り越えなければならない課題がいくつも現れ、研究の続行自体が危ぶまれる状況に陥っていました。そのような時にマッチングプランナープログラムに採択され、研究の続行が叶ったのみならず、実用化に向けた課題をクリアすることができたおかげで、今回の製品化につながりました。素材はよくても実用化が不透明なプロジェクトにとって、マッチングプランナープログラムのような制度はとても有効だと考えています。今後、新たな素材を見出せた時は、本制度の活用を第一に考えたいと思います。

支援プログラム

事業名：マッチングプランナープログラム 企業ニーズ解決試験
研究課題名：植物の高温耐性誘導剤の実用化に向けた実証試験
支援期間：平成28年1月 ～ 平成29年1月

研究に関するお問い合わせ

神戸大学農学研究科植物機能化学研究分野 山内 靖雄
電話番号：078-803-5886
株式会社ファイトクローム
電話番号：03-4316-4920